

回覧



学校だより < 考える子 たくましい子 思いやりのある子 >

あかばね

第 14 号 令和5年3月24日 (金)



6年間の学びを胸に、大きな飛躍を

校長 大根田裕一

3月17日、55名の卒業生が赤羽小学校を巣立っていきました。今年度の卒業式は、文部科学省、県教育委員会の通達及び周囲の感染状況を鑑み、時間短縮、規模縮小の上、場面によりマスク着用、窓開放、在校生は5年生のみ会場参加、4年生以下は教室からオンラインで参加等、制限の中の卒業式になりました。しかし、感染防止対策を取った上でできる限り思い出に残る卒業式にしようと、児童教職員みんなで考えました。

立派に成長し堂々と卒業証書を受け取る卒業生、お世話になった卒業生に心を込めて感謝の気持ちを伝える5年生の姿は、とても感動的でした。児童と保護者、来賓の皆様が気持ちを一つにして卒業生の門出を祝う、心温まる卒業証書授与式になりました。これから、赤羽小学校の卒業生であることを誇りに思い、新しいステージでますます活躍してくれることを期待しています。

1年間、赤羽小学校の教育活動に対してご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。保護者の皆さま、そして地域の皆さまに温かく見守られ、コロナ禍の中であっても子どもたちは多くのことを学び、成長することができました。春は、別れと出会いの季節です。6年生が卒業し、そして4月には新1年生が入学してきます。また職員の異動等もあります。しかし、赤羽小学校は、地域に根付いた学校として、令和5年度も子どもたちと共に学び、育つ学校でありたいと考えています。よろしくお願いたします。

3 / 17 (金)
卒業式



